

# GOVERNOR'S

## Monthly Letter VOL.2

2011  
August

ガバナー  
月信

# 8

Rotary International  
District 2800  
2011-2012



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために



国際ロータリー第2800地区【2011-2012年度】

ガバナー 細谷 伸夫 RI会長 カルヤン・パネルジー RI会長エレクト 田中 作次 RI理事 近藤 雅臣

## 変 革 —若者と共に—



2011-2012年度  
国際ロータリー  
第2800地区

ガバナー

細谷 伸夫  
(山形西RC)

私の地区目標は御存知の通り「思いやりの心を育て、広めよう、自分に、家庭に、地域に、世界に」としました。

職業奉仕は思いやりの心ではないかと気付いたのは、7年前、山形西クラブの会長のときです。それから7年。今もそう思っております。

たまたまRI会長もテーマを心の問題といたしました。今世界は物質や制度の問題ではなく、それを使い、動かす人間の心を何とかしなければと考え出したと思います。

元々は1905年ポール・ハリスは既に世の中で真に求められているのは人の優しさ、暖かさ、そして他人を思いやる心であると気付いていたのだと思います。それ以来100年を過ぎました。しかしその理想郷はまだまだ遠いものがあります。日本人は戦後貧しい時代を必死になって働き、自らの生活向上のためにがむしゃらに働いて来ました。そして、日本が国民総中流家庭となるまで成長しました。その結果、人々は自由と平等を得ましたが、自由と平等は人々を孤独にし、家庭と地域の絆を失ってしまいました。

高齢者の孤独死、学校でのいじめ、少子化問題、フリーター、ホームレス。それでも我々ロータリアンは良い暮らしはこれからも続くと考えています。

平成元年から10年頃に子供であった現在の20代から30代の青年達は、バブルがはじけた時代の子供達です。彼らは生まれた時から不景気の中で暮らしてきました。その彼らは、今、孤独と平等の中で誰かの役に立ちたい、自分の仕事、自分自分が社会の為になる存在になりたいと考え出し行動を始めました。それは自分が一人で自分の為にだけで歩いて来ては不況の中生きていけないと肌で感じているのでしょうか。生きることへの反省があ

った、共有したい、共有することにより、感動を共有したいと思っています。共有を通じて人々との繋がりが生まれ、新しいコミュニケーションを得たいと思い始めました。物質的に豊かで、身分的にも平等な社会では、物を買う満足より、共有することに価値を認める世代となっています。

彼らは、社会はずっと不況が続くものと恐れています。将来を見通せない中で、彼らは互いに助け合って生きていこうとし始めたのです。

彼らが今、社会を造り始めたのです。新しい社会を20代から35歳頃までの青年達が、あと10年から15年で社会の中心になる若者達が新しい社会を造り始めたのです。

今平均年齢60歳の人達は、昭和25年から右肩上がりが続けた、一生経済成長すると信じて来た人々の集まりです。他人の事より自分の事として生きてきました。自分さえしっかりやれば必ず豊かな人生が約束されると。隣人より、会社の同僚より早く出世し、金持ちになりたいと、妻に尻を叩かれ頑張ったのです。

この人々は今、社会の中心となりつつある20代から30代の人々と mismatch を起こしております。社会のニーズは20代から30代のニーズで動いています。従来からのロータリーの意識では社会から遊離した存在になります。しかし、それにも気付かず従来通りやればロータリーは良くなると思っているか、あるいは誰かがやってくれるだろうと思っているか。しかし、ロータリーは確実に衰退しております。RIは既に気付いています、おかしいと。何をしてもうまくいかないと気付いているのです。

それはロータリーの体質が劣化するあまり、体質を改善する能力さえ既に失っていると気づき始めたのです。体質の劣化を止め、少しでも強い体質に変えなければならぬと考え始めました。

その体質とは、ポール・ハリスがロータリーを創ったときの体質に戻ることです。それは人の優しさ、暖かさ、そして他人を思いやる心を持って、人と感動を共有しうる社会をつくることです。

日本の若者達はそれに気付いています。これをうまく伸ばせば日本はきっと良くなるでしょう。ロータリーも考えなくてはならないと思います。

## ご挨拶



ガバナーエレクト  
**和田 廣**  
(南陽東RC)

去る6月19日の指名委員会におきまして、ガバナーノミニーとしてご承認を頂き、わずか10日間のノミニーでしたが、7月1日よりガバナーエレクトとして、準備に入らせて頂いているところです。急遽佐藤正年氏のピンチヒッターとしてではありますが、この機会を与えて頂き、それを受諾した以上不満を抱くことなくその責任を果たすべく、全力を上げて2800地区の発展の為、微力ではありますが精一杯頑張っておりますが、ノミニーとしての一年間がない事は、色々な意味で時間が足りないという思いでいる事も事実であります。しかし幸いに10年前佐藤宏忠ガバナーの時の経験があります。特に地区大会の開催の経験は大きく生きてくると思います。又、地区での役員も何度か経験させて頂きましたので大体の事はわかりますので、そういう意味ではタイムリミット前であると思っています。しかし

私自身の事を考えますと一年間の勉強の機会が少ない事は大きな不安であり、各クラブの皆さんにご迷惑をお掛けするのではと心配しております。その辺の事につきましては、ご理解を頂きご協力をお願い申し上げます。

今の段階で運営方針等がまとまっておりませんが、一つだけ思う事は「これでいいのかロータリー」と思う事です。あまりにもマンネリ化して、本来のロータリー精神が少しづつ失われてきているのではと思っている事です。先輩諸兄が血のにじむ努力を重ねて築き上げてこられました伝統を重んじながらも、時代の目まぐるしい変化に対応した改善をしていく必要があると思っています。いずれ考えをまとめさせて頂き提示させて頂きますので、ご支援の程宜しくお願い申し上げます。

## 経歴

生年月日：1951年7月23日

住所：南陽市若狭郷屋830

現職：(株)三陽製作所 代表取締役

所属クラブ：南陽東ロータリークラブ

職業分類：厨房器具製造

ロータリー歴(クラブ)：1989年 南陽東ロータリークラブ チャーターメンバー  
1998～99年 南陽東ロータリークラブ 会長  
(地区)：2004～05年 ガバナー補佐  
2007～10年 職業奉仕大委員長  
2010～11年 職業奉仕委員長  
ベネファクター、米山功労者、  
マルチプル・ポールハリス・フェロー(2)

## 紹介



地区副幹事 **菊地 泰雄**

■所属RC/南陽東 ■生年月日/S22.6.22  
■RC入会年月/H6.9.13 ■職業分類/印刷一般

自宅 〒999-2244 南陽市島貫592-4  
TEL(0238)43-6576

勤務先 〒999-0472 南陽市宮内2872-7  
TEL(0238)47-2446 FAX(0238)47-2989  
E-mail: miyain@yamagata.email.ne.jp  
南宮内印刷 代表取締役



地区資金副委員長 **片平 弘**

■所属RC/南陽東 ■生年月日/S22.9.3  
■RC入会年月/H13.8.21 ■職業分類/特別養護老人ホーム

自宅 〒999-2262 南陽市若狭郷屋694-11  
TEL(0238)43-2224 FAX(0238)43-2224

勤務先 〒999-2204 南陽市川樋508  
TEL(0238)49-2800 FAX(0238)49-2802  
E-mail: kobushi@bz01.plala.or.jp  
特別養護老人ホーム こぶし荘 施設長

## 閑話休題 小さな行い、大きな思いやり

ガバナー 細谷 伸夫

冬のある日、東京行き「つばさ」に乗ったときのこと。そのとき私は風邪を引いており、車内でもコートに襟巻、マスクをしたまま乗っていた。昼になって販売員が弁当の沢山入った大きな袋を持ってやってきて、私が注文していた弁当をその袋の中から取り出して寄越した。販売員は一旦立ち去りかけたが、再び大きな袋に手を入れて何やらごそごそしていたかと思うと、「こっちの弁当の方が少し温かいですから」と同じ弁当を取り出し、先にもらった弁当と交換していった。確かにその弁当は先の弁当より温もりがあった。風邪で弱っていた私はこの思いやりに嬉しくなり、風邪も飛んでしまったようであった。当然、東京での仕事がうまくいったのはいうまでもない。

# 国際大会に参加して ～再会と出会い～



直前ガバナー  
塚原 初男

## 1. はじめに

5月22日午前の日航便で東京／成田国際空港を出発、27日夕方の同空港着便で、米国ニューオリンズ2011年国際年次大会に出席して来ました。今回、東日観光社を通じて入手した飛行コースは、往路がシカゴ経由、復路がダラスとロスエンジェルズ経由でした。

細谷伸夫現ガバナーより予め集約していた地区52全クラブからの信任状を、途中紛失しないよう、パスポートに優るとも劣らないくらい大切に持参し、国際会場受付に提出して最終日の大会決議への参加資格を持つ代議員バッジを受け取り、一息ついたのは翌23日午前でした。代議員数は1地区1名です。日本の34地区からの代議員は当時のガバナーエレクトが大半占め、自分と同期のガバナーは少数でした。

## 2. 全体会議

今回の国際年次大会の全貌は他誌に、先年の巨大ハリケーン・カトリーヌ災害の講演会内容は、先の月信特集号に譲り、自分ら全世界からの代議員が、「アーイ」と大声で片手を挙げ、全員一致で決議された大切な一部を抜粋しておきます。

### (1) R I 次期会長の紹介と就任挨拶

前年度のモンテリオール大会においてR I 会長エレクトへの就任が決定されていたカルヤン・バネルジー氏が次期会長として紹介され、同氏のご家族の方々全員が、レイ・クリンギンスミスR I 会長より壇上紹介されました。カルヤン・バネルジー会長の就任挨拶では、博愛の心をひろげ、家族の大切さを強調されたことが、印象に残りました（月信特集号参照）。

### (2) R I 会長ノミニーの承認と就任挨拶

今回新たにR I 会長ノミニーとして田中作次氏（埼玉・八潮RC）の就任が承認されました。同氏の就任挨拶では、チャレンジからポテンシャルへ、未来の可能性に変えていこうとする強い決意が印象に残りました（写真参照）。



R I 会長ノミニーの承認と就任挨拶



ワークショップから

### 3. ワークショップから

分科会形式のワークショップは、連日開催されます。その中の一つ、同時通訳補聴器の要らない二神典子氏（ロータリーの友・編集長）のショップに出席、広報補助金の成功の秘訣など解りやすい解説を受けました（写真参照）。

### 4. 友愛の家から

特集号にも一部紹介させて戴きましたが、2520地区の有志が出展し、この度の東日本大震災による自地区の被災概要を世界から参加した人々に紹介し、他の被災地区を激励するブースが設けられていました。自分も、その輪に加わりました（写真参照）。

### 5. 再会と出会い

世界のジャズ曲の発祥地としても有名なニューオリンズの夜の街をひと目見ようと、同期ガバナーご夫妻からの誘いに乗り、任意のグループで出掛けた時の事でした。自分も、気が付きませんでした。夕食会のビールで乾杯した直後、隣席の紳士から声かけがありました。「どちらからですか?」、「山形からです。」と答えると、「自分も先日山形に行きました。」と言われるのです。「えっ!」と驚いて良く見ると、10日前、5月15日の地区協議会にご出席いただいて、自分らにいろいろご教示された坂本俊雄氏だったのです。

ジャズネオンの薄暗がりの中だったとはいえ、失礼をお詫びすると共に、再会の喜びのあまり、ビールがはずみました（写真参照）。坂本氏のほうでも、リュック姿の自分がまさか塚原本人だとは気付かなかったと、大笑いしたことでした。この再会が「えにし」となり、今では著書や地酒の交換など親交が続いています。

帰路のフライトは著しい早朝だったので、朝食を摂らずに搭乗してしまいました。たまたま隣席に座られたあるガバナーエレクト氏より、公式訪問について詳しい質問を受けました。R I 会長の強調事項に始まり、地区目標の解説に続いて、ガバナー補佐からの助言と当年～前年の計画書の中から、各訪問先クラブの特徴を5大奉仕別に述べたことを話しました。すると、クラブ協議会と例会別の原稿を是非とも参考にさせて欲しいので、各1例ずつ送って戴きませんか?というのです。余りの熱心さと、自分の公式訪問時の事を思い出し、帰国後、エレクト氏のご要望を叶えて差し上げました。当エレクト氏は、第2670地区（香川・愛媛・徳島・高知）の美馬精一ガバナーです。この出会い以降、同席時の握手は勿論のこと、情報交換などの親交が続けられています。



友愛の家から



再会と出会い

# ガバナー補佐紹介

## 第1ブロック



### 仲間をふやし、仲間と共に ロータリーを楽しもう

酒田スワンRC 守屋 文夫

細谷年度第1ブロックガバナー補佐の命を受け、不安と戸惑いと戦っているところです。

1990年（平成2年）3月入会以来21年数ヶ月間皆出席を継続していますが、クラブの皆様と家族の協力のおかげと想っております、継続するには楽しいロータリー、楽しくさせるロータリー、楽しむロータリーでなければ長続きはしないものと確信しています。第1ブロックはここ数年の間2つのクラブが解散いたしました。クラブメンバーは、ブロック内のクラブに再入会されそれぞれに活躍し、頑張られているようです。

RI会長（カルヤン・パネルジー氏）テーマ「心の中を見つめよう、博愛を広げるために Reach Within to Embrace Humanity」2800地区ガバナー（細谷伸夫氏）目標「思いやりの心を育て、広めよう」—自分に、家庭に、地域に、世界に

※地区協議会で細谷伸夫ガバナー補佐が地区重点目標の説明の中で、ジョン・F・ケネディアメリカ大統領の就任演説を引用され「そして我が同胞のロータリアンよ、あなたのロータリークラブがあなたのために何をしてくれるのではなく、あなたがあなたのロータリーのために何ができるかを問おうではないか……」と話されました。

上記RIテーマ・地区目標のもと、「仲間をふやし、仲間と共にロータリーを楽しもう」を第1ブロックの目標として、各クラブの力をお借りしながら共に進んでいきたいと思っております、皆様の協力と一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。

## 第2ブロック



### 思いやりの心を大切に

立川IRC 清野 義勝

浅学非才の私が第2ブロックガバナー補佐の大役を与えられ大変緊張しております。

前任の富樫ガバナー補佐（余目RC）の案内をいただいて第2ブロック6クラブを訪問いたしました。

どのクラブも和やかで充実した例会で、むしろ私の方が教えられる点が多く参考になりました。

細谷ガバナーの掲げられた地区目標「思いやりの心を育て、広めよう」—自分に・家庭に・地域に世界には、人間として生きていく上で最も重要なテーマであると思っております。東日本大震災から4ヶ月以上がたち、いまだ避難所生活をされている被災者の立場に立って思いやりの心をどう実践していけばいいのか、ロータリアン一人ひとりが真剣に考えなければならない年度だと痛感いたしております。地区目標はカルヤン・パネルジーRI会長の「心の中を見つめよう博愛を広げるために」が国際協議会で発表される以前から心に決めており、偶然にも思いが一致したとのこと、ガバナーの先見性に感激しております。

またガバナーは、職業奉仕について自ら自己の職業を通して他人を思いやり自ら実践すること、奉仕すなわちサービスであるとも言っておられます。

他人のために役に立つこと、良いことを行なうにはなんといっても良き家庭・良い家族に恵まれていなければなりません。

RI会長も「良き家庭が良き隣人となり、良き地域社会をつくり、ひいてはそれが偉大な国を築くことになる」と言っておられます。家庭が原点であることに変わりはありません。良き家庭とは家族が深い愛情で結ばれている家庭であり、お互い家族間に思いやりの心を大切に日々を過ごすこと、これはロータリアン一人ひとりが心がければ誰でも実践できることであり、それがロータリークラブを活性化する原動力となり、会員増強にもつながっていくものと確信しております。今年1年、皆様の絶大なご支援をお願い申し上げます。

## 第3ブロック



### ご挨拶

天童東RC 新関 弥一郎

ロータリーは、1984年天童東ロータリー創設当初より参加していますが、1995年から仕事の関係で、東京と天童を行き来し、例会への参加も覚束ない10数年間があります。このような状況では、ロータリー事情にも疎くなるのは当然ですが、無謀にもガバナー補佐を承諾してしまいました。

ロータリーはすごい組織です。単年度で世界の提案が一会員まで届き、それが行動と奉仕の心を育て、そのことが繰り返し長年続けられています。それを可能にするのが、マニュアルやセミナー研修会の充実集中そして先輩たちの伝達力です。

まさにロータリーマークの示す多くの歯車が噛み合っていて、その歯車の一つが私に当てられたのだと敢えて理解します。私の歯車は数力所かけているかもしれませんが、細谷ガバナーの思いやりのある力強い歯車を、担当クラブの歯車に伝えて行きたいと考えています。よろしく申し上げます。

## 第3ブロック



### ロータリーバッジと 「ロータリーの綱領」と「4つのテスト」

村山ローズRC 齊藤 勝典

私達が、故仁藤 卓二特別代表の御指導の基に村山ローズロータリークラブの創立時に渡されたのがロータリーのバッジと「ロータリーの綱領」、「4つのテスト」でした。とにかくバッジつけて例会に出席し、「ロータリーの綱領」と「4つのテスト」を読むようにとの教えでした。爾来多くのガバナーの教えを受けてまいりました。

本年、細谷ガバナーは、「思いやりの心を育て、広めよう」、カルヤン・パネルジーRI会長は、「こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」をスローガンとされました。

一所懸命学習しながら務めたいと思っております。御支援を宜しくお願い致します。

思いやりのある楽しい例会と博愛の精神でロータリーを楽しみましょう。



#### 第4ブロック

### ご挨拶

河北RC 上村 徹也

今年度、細谷ガバナーのもとでガバナー補佐をやらせていただくことになりました。

私は河北RCのチャーターメンバーでございますので、今年の6月でロータリークラブに入会して26年になりました。その間おかげ様ですばらしい多くの友人が出来ました。そして異業種のロータリアンの皆様から多くのことを教えていただきました。これこそ正に私が信条としている“我以外、皆我師”でございます。これからは私なりに「入りて学び」「出でて奉仕せよ」のロータリーの奉仕哲学をもう一度深く掘り下げてみたいと思っております。

今年度のカルヤン・パネルジーRI会長はRIテーマを「心の中を見つめよう、博愛を広げるために」と発表なされました。

細谷ガバナーは地区目標を「思いやりの心を育て、広めよう」—自分に、家庭に、地域に、世界に—と掲げられました。

このようにRI会長もガバナーも、人を愛し人を思いやる、心の大切さを強調されておられます。今年度のRIテーマと地区目標に沿って、微力ながらガバナーを補佐し、地区とブロック内のロータリークラブとの橋渡しの役として頑張る所存でございますので、皆様方の御指導と御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

第4ブロックの皆様との新しい出会いを楽しみにしております。又、明るく楽しく親睦を深めることが出来る、そのようなすばらしい年度に致したいと考えております。



#### 第5ブロック

### ご挨拶

山形北RC 本多 信昭

図らずも、ガバナー補佐の重責を担う事になりました。元より非力ですが、担当クラブの皆様のお力添えを頂き、何とかして一年間ガバナーとクラブのパイプ役としての務めを全うしたいと思っております。

今年度のRI会長カルヤン・パネルジー氏はテーマとして「こころの中をみつめよう 博愛を広げるために」を掲げられました。そして強調事項として、「家族」・「継続」・「変化」をあげております。またそれを受けて細谷伸夫ガバナーは、地区目標として「思いやりの心を育て、広めよう」—自分に、家庭に、世界に—を掲げられました。おりしも3月11日におきた東日本大震災は、各地に未曾有の被害をもたらし、福島原発が、被災した事もあって、復興は遅々として進まず、4ヶ月を経た今でも、復興は未だやっとなその緒に就いたばかりの現状です。

日本のロータリークラブは1923年9月1日におきた「関東大震災」に寄せられた世界中のロータリアンからの善意に感動し、ロータリーの本質を理解したと聞いております。

被災地には、世界中から善意が寄せられておりますが、特に隣県のロータリークラブとして、地区をあげて、それこそ細谷ガバナーが掲げる思いやりの心を持って「共に痛みを感じる程の支援」をしていかなければならないと思っております。

どれ程の事が出来るのか不安もありますが細谷ガバナーの思いを伝えるために、一所懸命務めますので、何卒宜しくお願い申し上げます。



#### 第5ブロック

### ご挨拶

山形西RC 坂部 登

浅学非才であります。ガバナーの補佐役として、精一杯努めますので宜しくお願い致します。

いろいろな地区行事に参加させていただく機会があると思いますが、多くのロータリアンにお会いできる事を楽しみにしております。

ロータリアンは、それぞれの地域においてリーダーとして活躍なされ、職業奉仕を実践しておられます。また、職業を通しての日頃の社会奉仕は、ロータリアンとしての原点であります。

クラブ例会訪問におきましては、ロータリーについて大いに語り合える時間をおつくりいただき、私自身勉強させていただき、ロータリーを学び、ロータリーを楽しむ1年になればと思っております。宜しく御指導お願い申し上げます。このような機会をあたえていただいたロータリアン各位に心から感謝申し上げます。



#### 第6ブロック

### いささか気が重いのですが

川西ダリアRC 黒澤 巖

アットホームが身上の、会員9名の弱小クラブの故を以って、ガバナー補佐の選任を固くご辞退申し上げて参った処ではありましたが、この度ブロック内二巡目とあってよんどころなくお引き受けする仕儀となりました。

ロータリアン畏友諸兄には何かとご迷惑をお掛けするとは存じますが、ご寛容の程お願いします。

私は、古い歴史と格式を誇る大クラブの作風や日常を全く知りませんので、例えば各クラブへの訪問など実は気も重いのですが、一方で楽しみでもあります。私の任務の大宗は地区とクラブのパイプ役と承りました。3・11以降、消費も商いも、そして国民生活も一定の変化を求められるところではありますが、ガバナー補佐としてこうした状況に立ち合えることも喜びとするところです。

精いっぱい務めます。どうぞご指導下さいませようお願いいたします。



#### 第6ブロック

### ご挨拶

南陽RC 網代 欽二

細谷年度第6ブロックガバナー補佐を引受ける事にいたしました。宜しくお願い致します。

長引く経済不況の中であって未だかつて経験したことのない東日本大震災と原発の事故、人々の心も荒んでいきます。今こそロータリーの原点に立ち返り地区目標の「思いやりの心を育て、広めよう」—自分に、家庭に、地域に、世界に—の心で頑張りますので、よろしくご指導賜りますようお願い申し上げます。

# 会員増強・広報セミナー

6月19日 於 ホテルキャッスル



講演

会員増強・広報・  
雑誌委員会カウンセラー

佐藤 豊彦

## 細谷ガバナー年度の会員増強月間に向けて

細谷ガバナー年度のスタートに向けて、第2800地区として、会員増強・広報・雑誌委員会として、どのように取り組み、活動していかなければならないかを皆様と一緒に考えていかなければなりません。

細谷ガバナーは、年度の目標を「育てよう、広めよう、思いやりの心」と致しました。活動方針として、

- (1) クラブの充実と強化 (会員増強が入ります)
- (2) 社会認知 (広報)

に力を入れようと明示されました。

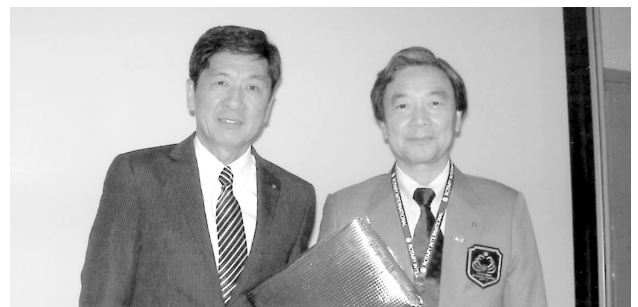
6月19日に地区の会員増強・広報セミナーを開催致し、各クラブの会長・幹事・増強委員長にお集まり頂き、今年度も純増1名に向けて確認を致したところであります。

今年は、3月11日の「東日本大震災」と言う、かつて経験したこともない大変な大震災を受けてしまいました。日本は、今、その復興に向けて挙国一致で取り組まなければならない大変な時であり、今こそ、ロータリーは真価を問われるときであると思います。

しかし、ロータリークラブの現実を見る時に、我々は多くの問題点を乗り越えることに直面せざるを得ません。特に第一の問題点は、会員増強であります。

当地区では、1998～99年に2560名の会員がおりました。現在は1700名割る約35%の減少になっており憂慮される事態であります。これは日本全体を見ても会員減少は同じであり驚くことではありません。しかし、この災害による会員減少も覚悟しなければなりません。天が与えた大ピンチではありますが、ロータリークラブにとっては、大きなチャンスなのかもしれません。真摯にロータリーの綱領に徹して地域のトップクラブ作りを目指して、クラブの「充実と強化」を図ることです。「入りたくても入れないクラブ」作りに心掛け、職業倫理の高揚を目指すことを、会長が率先垂範してクラブ運営ができるように、是非、取り組んで頂きますようお願い致します。

広報活動についてであります。ロータリーの社会認知度は確かに低いものと思わざるを得ません。ロータリーは個人奉仕が主であって「陰徳」を旨とすることだと教えられてきたのは私だけではないでしょう。ロータリーで行われている全ての「奉仕や事業」を広報することによって、ロータリーに関心を持って頂くことができ、会員拡大に繋がればこんなに良いことはないと思います。是非、今年度、各クラブで実績を出すことができますように皆さんと活動していきたいと思っております。



小船井修一講師と細谷ガバナー

## — 東日本大震災からの一日も早い復興を祈念して —

思いやりの心を大切に！ 山形西RC

細谷法律事務所

弁護士 細谷伸夫 弁護士 古城博道

電話：023(622)2591 山形県弁護士会所属



人にやさしく、自然を大切に・・・

遠藤商事株式会社

代表取締役社長 遠藤 靖彦

本社 〒990-8558 山形市穂積 85 番地 TEL:023-631-1331  
FAX:023-625-1633





会員増強・広報委員会  
委員長

佐藤 和男

### 会員増強・広報セミナー報告

細谷年度は会員増強と広報が重要な年になると考え、新年度を待たず6月19日山形市のホテルキャッスルを会場に会員増強・広報セミナーを開催いたしました。

まずもって、当日ご出席いただきました多くの会員の皆様に感謝申し上げます。

当日は、開会セレモニー後、基調講演として北海道 釧路より 2010～2012年度アシスタントコーディネーターの小船井修一氏を講師としてお招きし、「ロータリーの魅力と会員増強」と題してご講演いただきました。

次に増強の取り組み方等について、各ブロックより1名ずつ意見発表を行いました。

ロータリーの魅力は、何と言っても質の高い話し合いを持てる事と思い、ロータリークラブに入会しているわけですが、内容が多岐に渡りなかなか理解することができないという事から、会員が広く広報し増強につなげる事が難しいという意見がありました。

また、今年度は国際ロータリーでもわかりやすい長期計画を明示しそれを材料に会員増強に努めるようにいたしました。

長期計画の中では、会員増強を奉仕と同じような位置づけで考えておりますので、会員一同良く理解し、広報活動をしながら目的を達成したいと意見が一致しました。

また、具体例を示しながら会員増強にはいろんな手立てがあることを紹介していただいた点



ゾーン1 ロータリー・コーディネーター補佐  
小船井 修一氏による基調講演

が大変ためになったようです。

佐藤豊彦カウンセラーからは、増強・広報の土台であるロータリーは個人奉仕が主であるという話をいただき、一人一人が理解すれば必ずや会員拡大につながるという話もいただきました。

広報に努めることによって、ロータリーに関心をもってもらうことができ、会員拡大に繋がればこんな良いことはないとお話もありました。

この度のセミナーで勉強いただきましたことによって、会員増強により一層の努力をいただき、新会員の入会を推進されることをご期待申し上げます。

最後になりますが、細谷ガバナーの地区目標「思いやりの心を育て、広めよう」を推奨し、会員増強はなぜ必要なのか意識の統一を図り、佐藤豊彦パストガバナーがお話しされた、会長が自ら率先して会員増強に取り組む事や会員がロータリークラブを理解され、好きになって新会員の入会を勧めていただき、各クラブ1名以上の目標をもって、特に若い方や女性会員の増強を図っていただきたいと思っております。

最後になりますが、日頃の地区委員皆様のご協力に感謝しながら会員増強・広報セミナーの報告といたします。

1年間宜しく願い申し上げます。

### — 東日本大震災からの一日も早い復興を祈念して —

医薬品から工業薬品、試薬、  
理化学機器、サプリメントまで

難解な薬品は

有限会社 豊田薬局 ☎622-2747

プロの集団！

公認会計士・税理士・社会保険労務士・中小企業診断士

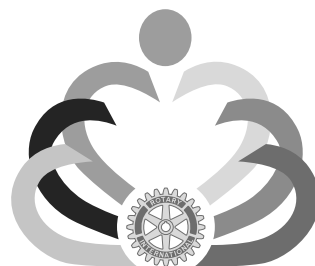
株式会社 塚田会計事務所

山形市緑町1-2-40 ☎023-622-0617

国際ロータリー第2800地区  
2011-2012年度

## クラブ管理運営セミナー

日時：2011年7月9日(土)  
時間：13時30分 開会  
場所：パレスグランデール



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために  
2011-2012年度 国際ロータリーテーマ

### クラブ奉仕の 活性化をめざして



クラブ管理運営委員会  
カウンセラー

直前ガバナー

**塚原 初男**  
(鶴岡RC)

2011～12年度、所謂細谷伸夫ガバナー年度のスタートに当り、クラブ管理運営委員会のカウンセラーを担当することになった塚原です。

当委員会は、金子昌弘委員長のもと、赤谷典夫情報・研修・ICO小委員会委員長、堀田稔プログラム小委員会委員長、宗川真希親睦・家族小委員会委員長と委員全員がスクラムを組み、カルヤン・バネルジーRI会長のテーマと細谷ガバナーの地区目標を十分に咀嚼しながら、地区内52クラブの管理運営活動の活性化をサポートするために、もう一つのクラブ奉仕分野である会員増強・広報委員会と共に、地区活動の根幹を受け持つ重要な委員会です。

今年度、細谷ガバナーの地区目標は、RI会長のRIテーマ「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」を受け、「思いやりの心を

育て、広めよう～自分に、家庭に、地域に、世界に～」を掲げ、有意義で楽しいクラブ運営を奨励されています。言い換えれば、今年度は、ロータリーの綱領を遂行し、標準ロータリークラブ定款に基づき、各クラブの細則に沿って活動されている各クラブ夫々の管理運営を、博愛の心を持ち続けながら、如何にサポートし、如何に激励し、如何に活性化するか、が当委員会の使命であり、役割だと存じます。

日常的なロータリー活動は、例会出席から始まります。例会では、会長報告、幹事報告、異業種会員スピーチなどから、多くのロータリー情報を得ることが出来ます。そのため、例会時のプログラム構成は、非常に重要です。「ロータリーの友」誌の購読から得られるロータリー情報も、自分の職業関係だけでは得ることの出来ない貴重な知識になり、各種の研修や親睦などのロータリー・イベントにおける友情交換を通じて、いつの間にか自身の視点や配慮が広がっていることに気がきます。今年度は、自分たちロータリアンの職業活動やロータリー活動を、常に支えてくれている家族について、従来以上に、改めて大切に思い続ける1年間にしよう、という素晴らしいテーマに取り組むことが出来ます。小委員会の中で、ロータリー情報委員会は3年委員会です。1年交替ではなく、3年間、クラブのサポート役を積み重ねることによって、やがて自分自身が素晴らしいロータリー哲学を身に付けることが出来ます。

— 東日本大震災からの一日も早い復興を祈念して —

ひまわり レディース & マタニティ クリニック

所在地 神奈川県平塚市四之宮2-11-30

相談役 尾形 亨



HIRABUKI & ARCHITECTS, ENGINEERS ASSOCIATES

設計・監理

＜美しく・安全に・使い易く＞

株式会社 平吹設計事務所

〒990-0023 山形市松波三丁目4番11号 TEL 023-666-7111 FAX 023-666-7112  
E-mail info@hirabukisekkei.co.jp  
URL http://hirabukisekkei.jp

当委員会の委員各位におかれましては、地区内52クラブ夫々の持ち味を大切にしつつ、博愛の心で、各クラブの管理運営が従来同様或いは従来以上に活性化されることを目指して、惜しめないエールを送って下さるよう期待し、基調の言葉に替えたいと存じます。

## クラブ管理 運営セミナー報告



クラブ管理運営委員会

委員長

**金子 昌弘**  
(山形中央RC)

細谷年度がスタートし、最初の地区セミナーとして7月9日(土)にクラブ管理運営セミナーを開催致しました。まずもって関係者並びに大変暑いところご出席いただきました多くの会員の皆様に感謝申し上げます。

当日は細谷ガバナー、カウンセラーの塚原直前ガバナーのご指導のもと、地区のクラブ管理運営委員会はロータリー活動の「根」であり「基盤」としての立場を自覚し、各クラブの活動が活性化できるようバックアップ・サポートしていくという目的をもって、新年度がスタートして直ぐに開催させていただきました。

まず開会セレモニーの後、基調講演としてゾーンIコーディネーター補佐のRID2840曾我隆一PGより『クラブを活性化し未来への夢を持とう！』—RI長期計画とクラブ実践事例—のテーマでご講演をいただきました。

RI長期計画についてその中核となる価値観や優先項目とその目標をわかり易く説明をして

いただき、中核となる価値観には奉仕(Service)親睦(Fellowship)多様性(Diversity)高潔性(Integrity)リーダーシップ(Leadership)の5つがある。優先項目としては①クラブのサポートと強化②人道的奉仕の重点化と増加③公共イメージと認知度の向上があるということ、そしてまたそれぞれの目標を詳しくお話しいただきました。

特にクラブ実践事例としてお話しいただいた「前橋ロータリークラブのクラブ改革」については当地区の各クラブにとりまして示唆に富んだ大変有益な内容でありました。クラブ改革をするには“まずクラブの現状を見直すことから”始め“私たちが目指すべき理想のクラブとは？理想のロータリアンとは？”を問いかけ、クラブ改革とは「理想」と現実のギャップを埋めていくことだと話され、最後に「危機」を言い募るのではなく「希望」「夢」を語りたい！と締められました。

続いて会長・幹事・クラブ管理運営委員長セミナーと奥様対象セミナーに分かれて開催され、それぞれ石黒慶一パストガバナーと細谷ガバナーの政子令夫人に講師を努めていただきました。

会長・幹事・クラブ管理運営委員長セミナーでは石黒PGより『クラブにおけるリーダーシップについて』というテーマでご講演いただき、指導力の育成やリーダーとしての資質についての話を受講いたしました。また奥様対象セミナーでは『ロータリーとは』のビデオを鑑賞した後、細谷ガバナー令夫人より『国際協議会で学んだこと—配偶者の役割—』というテーマでご講演していただきました。少人数での奥様セミナーでしたが、時間をオーバーするほどの内容の濃いセミナーでありました。

最後になりますが、サポート役としての地区委員会メンバーが一所懸命やらせていただいたこのセミナーが各クラブの皆様の一年間の活動に少しでもお役に立てれば幸いです。今年一年よろしくお願ひ申し上げます。

### — 東日本大震災からの一日も早い復興を祈念して —

空調・衛生設備工事、電気工事設計施工

冷暖房関連システムの保守メンテナンス

 ヤマケンビルデックサービス 株式会社

山形市北山形二丁目1番5号

TEL : 023 (644) 2112 FAX : 023 (644) 3700

がんばれ東北 まけるなやまがた

安心保険は……

代理店 **ときわ商事**

Tel. **023-622-5376**

## 奥様セミナー参加者 絵本を寄贈



奥様セミナー絵本贈呈

地区クラブ管理運営セミナーの奥様セミナーに参加した配偶者の方々が自分の子育ての時に使った絵本を持ち寄り、代表4名が2011年7月20日に、山形市七日町ナナビーンズ5階で乳幼児と保護者を対象に子育て活動をしている「子育てランドあ〜べ」に、山形や、避難している県外の子供と保護者の方々に少しでもお役に立てればと、その絵本を寄贈した。配偶者有志の方々はこのような奉仕活動をさらに続けていきたいと申し出ておりました。



奥様対象セミナー会議

## セミナーハイライト

### 会員増強セミナー



佐藤和男委員長による協議



真面目に勉強!



鋭い意見交換

### クラブ管理運営セミナー



石黒慶一PGによる講演



曾我隆一第1ゾーンRCAによる基調講演

## — 東日本大震災からの一日も早い復興を祈念して —


**毎日おいしい食卓**  
 生活応援  
**株式会社 三和フードサービス**  
 〒990-2431 山形市松見町 8-26  
 TEL (023) 623-5406  
 FAX (023) 623-5405


  
 認定取得 435500

~自動車のトータルサポート~  
 ワンストップサービスによりコスト削減にお手伝いします。

業務内容
 

1. 車検・点検・钣金修理
2. 車体製作・架装
3. 特殊機械の点検・修理・メンテナンス

**株式会社 サニックス** 山形市十文字812  
 TEL 023-687-3111 FAX 023-687-3112

# ガバナー 公式訪問

## 鶴岡ロータリークラブ

青柳 孝治 会長 木村 節 幹事

### クラブテーマ

良き友をつくり、良き仲間を広め、  
楽しむクラブにしよう

### ガバナーの公式訪問を受けて

7月5日、本年度最初のガバナーの公式訪問が、鶴岡ロータリークラブで行われました。細谷ガバナー、清野ガバナー補佐、幹事の三名が来訪し、R I会長のテーマと強調事項について、地区目



標の「思いやりの心を持って広めよう」について「相手の心を察して行動することが大切であり、活動の基本でもあるし、社会の奉仕に繋がるものである」と懇切、丁寧にお話になりました。大いに会員の遣る気を震いたたせていただきました。

東日本大震災の被災地支援についても協力を求められ、目標に込めた思いは会員に十分伝わったと思います。

例会前に開かれた会長・幹事との懇談会では、クラブの方針と活動計画について意見交換を行い、適切な指導と助言をいただきました。又、今年度もクラブと地区の発展のために、お互いに協力し活動することを誓い合いました。

11日には鶴岡RACの会長・副会長とも久しく懇談され、種々の指導と助言をいただき、RACでも大変感謝されておりました。ありがとうございました。

会長 青柳 孝治



## 村山ロータリークラブ 例会場変更のお知らせ

2011-2012年度下記に変更になりました

会場 『紀 文』

〒995-0034 山形県村山市楯岡五日町9-33

TEL/FAX **0237-55-3422**

— 東日本大震災からの一日も早い復興を祈念して —



**TAILOR URAYAMA**  
— SINCE 1947 —

浦 山 潔

☎990-0042 山形市七日町4丁目3-8  
Phone (023) 641-1753  
Fax (023) 641-1753



株式会社 吉 田

代表取締役社長 吉田福平

本 社/山形市北町1丁目5番12号 TEL 023-684-6006  
支店/仙台 営業所/酒田・郡山



## 新入会員の紹介



あま がさ しゅん ずけ  
天笠 俊介君

所属クラブ：酒田RC  
入会日：2011.7.6  
職業分類：卸電気事業



おお たき みつ のり  
大瀧 光典君

所属クラブ：酒田RC  
入会日：2011.7.6  
職業分類：金融情報サービス業



ど もん よし ひろ  
土門 義浩君

所属クラブ：酒田RC  
入会日：2011.7.6  
職業分類：普通銀行



より き まさる  
依木 勝君

所属クラブ：酒田中央RC  
入会日：2011.7.1  
職業分類：自転車販売



くろ さわ とし ろう  
黒澤 利朗君

所属クラブ：白鷹RC  
入会日：2011.7.1  
職業分類：廃棄物処理業



い とろ よし ひさ  
伊藤与志久君

所属クラブ：米沢上杉RC  
入会日：2011.7.5  
職業分類：土木工事



は にゅう だ さとし  
羽生田 智君

所属クラブ：米沢上杉RC  
入会日：2011.7.5  
職業分類：弁護士

### 米山功労者



さとう ゆうこう 君

所属クラブ：大江RC  
職業分類：内科医



うみの けんぢ 君

所属クラブ：大江RC  
職業分類：電気器具販売

## ポールハリスフェロー



ながはま れいこ 君

所属クラブ：酒田RC  
職業分類：土木工事



まえだ 新一 君

所属クラブ：酒田RC  
職業分類：金融情報サービス業



つみ 重雄 君

所属クラブ：酒田RC  
職業分類：普通銀行



すずき のぶじ 君

所属クラブ：酒田RC  
職業分類：卸電気事業



おおい まこと 君

所属クラブ：酒田RC  
職業分類：建築工事



みとべ かつゆき 君

所属クラブ：酒田RC  
職業分類：泌尿器科医



あべ ひとし 君

所属クラブ：酒田RC  
職業分類：ビルメンテナンス



くみち ひさとし 君

所属クラブ：酒田RC  
職業分類：電話事業



きくち まさのり 君

所属クラブ：大江RC  
職業分類：割烹

### 逝去

ご冥福をお祈りします



酒田スワンロータリークラブ  
遠田喜美恵 氏  
2011.7.5 享年42歳

記載もれがありましたら、ガバナー事務所までお知らせ下さい。

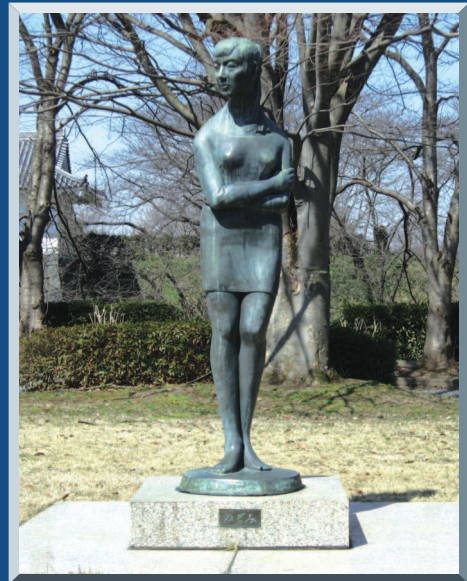
日曜日	地区行事
8/1 月	
2 火	第1回インターアクト年次大会(米沢)
3 水	
4 木	
5 金	
6 土	
7 日	財団奨学生面接試験(山形)
8 月	【河北】
9 火	【余目】
10 水	【鶴岡東】
11 木	
12 金	
13 土	
14 日	
15 月	
16 火	
17 水	
18 木	
19 金	【酒田中央】
20 土	米山セミナー・カウンセラー研修会(山形)
21 日	
22 月	【東根中央】
23 火	【村山】
24 水	
25 木	【立川】
26 金	
27 土	
28 日	
29 月	
30 火	【最上】
31 水	【村山コース】
9/1 木	【新庄】
2 金	
3 土	酒田中央RC25周年記念式典(酒田)
4 日	
5 月	【米沢おしょうしな】
6 火	
7 水	【尾花沢・尾花沢中央】
8 木	【鶴岡南】
9 金	
10 土	ガバナーエレクト事務所開き(南陽)

# GOVERNOR'S Monthly Letter

## 2011.August

### 8月の地区スケジュール

#### 山形探訪 Yamagata Tanbou



#### ■山形西ロータリークラブ創立10周年記念事業

#### 乙女の像「のぞみ」ブロンズ

若人の清純と将来への飛躍を表現した作品

- ・ 作 者：竹内 正次氏(山形市出身)
- ・ 製 作 者：鋳造家 須貝 正造氏  
(株式会社西村工場)
- ・ 設置場所：市中央公園山形美術館前広場西側
- ・ 設置年度：昭和42年(1967)

山形市内7RC寄贈の  
モニュメントを順次紹介いたします。

### 「入って学び」 「出でて奉仕せよ」

国際協議会本会議場の入口と  
出口に掲げられ、毎日かみし  
め会議に臨んだ。



国際ロータリー第2800地区  
**2011-2012年度ガバナー**

**細谷 伸夫**

ガバナー事務所

〒990-0041 山形県山形市緑町1-9-30 緑町会館3F  
TEL.023-674-9777 FAX.023-674-9778

【今回の表紙】

山形市宝紅庵の蹲踞(つくばい)と石灯笼、庭石。  
益田鈍翁遺愛の物を山形市が寄贈を受け、これを  
機に毎年6月に鈍翁茶会が開かれ、県内外より  
1,000名以上の茶人が集まる。

【写真撮影】松村スタジオ